

大空町議会【議会報告・町民との意見交流会】 主な質問・意見等集約表

| 会 場 | 開 催 日 | 開 催 時 間 | 参 加 者 | | |
|----------------------|--------------|-------------|-------|-----|-----|
| | | | 町 民 | 議 員 | 計 |
| 女満別老人福祉センター (大広間) | 令和5年2月18日(土) | 13:30~15:09 | 19人 | 7人 | 26人 |

「議会報告会・町民との意見交流会」での質問・意見等

| 主な質問・意見等 | 議会側の回答 |
|---|--|
| <p>● 水田活用の直接支払交付金制度が切れる見込みとなり、畑地化支援ということで国から交付金が出ることになっているが、国の予算も限られている中で、手を挙げた農家全員が国の交付金が当たるのかどうかも未だわからない状況となっています。</p> <p>ポイント制で足切りもあるかもしれないという話も出されており、町から国等へ働き掛けが出来るのであればよろしくをお願いします。</p> | <p>◆ 令和4年度補正予算の額は、全国で250億円ということで、単純に女満別地区が畑地化することを考えると36億円に上ります。現在、町（産業課）にて取りまとめの集計等を行っている段階ですが、『予算が足りないのではないか。』ということは私どもも十分認識しているところです。</p> <p>この問題については、議会側としても共有させていただき、農協や農民協議会、農業委員会等と意見交換を図りながら取り組んでいきたいと話し合っています。</p> |
| <p>● 酪農に関しても生産調整等の中、搾乳牛の減頭や、カレント・アクセス（現行輸入機会）貿易協定によって輸入が義務付けられ、多くの乳製品が外国から輸入されているという、とんでもない国の方向・施策となっています。また、畑作に関してもビートの減産ということで輪作体系にとっても非常に大きな問題です。</p> <p>農家にとっては、大変厳しい状況等で進んでいる中、町の財政にもかかわることなので、議会として対応していただければと思います。</p> | <p>◆ 大空町の基幹産業は農業であり、農業が弱体化すると地域社会も成り立たなくなります。また、関連する産業にも大きな影響を及ぼすことが考えられますので、議会側としても、皆さんと課題を共有し、町、関係機関等に対して働き掛けたいと思います。</p> |
| <p>● 子育て問題は、国会でも非常に大きな問題として議論されています。町内では、教育問題、給食の関係で若干の話がありましたが、それ以外の問題等はないのでしょうか。手厚い行政というものは実現できていますか。</p> | <p>◆ 中学生までの医療費無償化について、令和5年度から所得制限を撤廃する方向で調整していると聞いています。他の市町村に負けにくいくらい子育て問題に力を入れて取り組んでいます。</p> <p>◆ 大空町は、管内でも一早く給食費の無償化に取り組んでおり、近隣町の住民の方から、「大空町は良いですね」とお褒めの言葉も寄せられています。</p> |
| <p>● 次の世代のことを考えると、思い切って管内トップクラスまで議員報酬を上げて、議員の成り手を確保することも大事なことだと思います。</p> | <p>◆ 町村議会は、市議会から見ると議員報酬額は低いです。議員活動をしていないということではありません。将来的には、議員報酬は上げた方が後任の方もできるのかなと思います。また、大空町議会は、現在、女性議員がおりません。国では女性議員の数を全体の3割を目標としています。そういう環境づくりの一つとして議員報酬なども関連するのではないかと思います。</p> |

| | |
|---|---|
| <p>● 町外から、大空町に住みたいと希望される方が結構おりますが、それに見合った土地や中古住宅が提供できるような状況ではありません。町として、土地の取得、整備、上下水道を含めたある程度思い切った施策を取っていただかないと、宅地や商業用地、企業進出もうまく進んでいかないのではないかと思います。</p> | <p>◆ 大空町へ「移住して生活をしたい。」と希望される方の当面の生活場所の確保のため、例えば、町内の空き室となっている公営住宅が用途変更できるのであれば、仮住まいとして先ずはお住まいをいただいて、それからじっくりと腰を置いてお住まいになる住宅等を探していただく。 移住・定住にスムーズに移行できるような方向について、議会としてもこれから町と一緒に協賛を進めたいと思います。</p> |
| <p>● 3月26日からのピーチ・アビエーション夏ダイヤでは、女満別～成田線の運休と、女満別～関西国際空港線の減便が発表されました。このような時こそ観光インバウンドに関するマスタープランを策定し、「もう1回女満別便を増やそう。」とピーチに言っていただけるような気運が高まると良いのではないかと考えます。</p> | <p>◆ 町側、議会側双方が情報収集に努め、人口減少社会を抑制し、魅力あるまちづくりにつながっていくと思っていますので、共通認識を持って町へ要請していきたいと考えています。</p> |
| <p>● 商店や飲食業の方から、燃料や電気代が高くて、「店を開けられない。」という話を聞きました。資材高騰、電気代の話も世論の中で大きな問題になっていますので、議会の中でも要望という形で商店や飲食店を助けてあげられたら、我々も消費の分野とかで協力できるのではないかと思います。</p> | <p>◆ 町では、燃料・物価高騰への対応として、中小企業1事業所に対し、5万円の助成を行いました。燃料・物価高騰が続いていますので、議会としても今後の対応等について町と協賛して進めたいと思います。</p> |